

調声入門（ボーカロイド使いの憂鬱）

テト公式

より、一部抜粋・一部追記にて、

VOCALOID入門 (<http://doku.bimyo.jp/miku/index.html>) の分析編と比較して、
UTAU (0.2.76) に置き換えてみた。

- ・ 調声入門（ボーカロイド使いの憂鬱）
 - 「デュレーション」
 - 「ベンド」
 - 「アクセント・ディケイ」
 - 「ポルタメント」
 - 「ベロシティ」
 - 「ダイナミクス」
 - 「プレシネス」
 - 「ブライツネス」
 - 「クリアネス」
 - 「オープニング」「レゾナンス」
 - 「ジェンダーファクター」
 - 「ポルタメントポジション」
 - 「ピッチベンド、ピッチベンドセンシビティ」
- ・ ファイルインポート
 - VSQファイルを読み込む
 - VOCALOID1データを読み込む
- ・ コラム
 - ボカロP向けUTAU連続音のススメ
 - おすすめ動画

「デュレーション」

音符（ノート）の長さ。

「ベンド」

モジュレーション（mod）。音節一つに対して一つの固定値が設定できる。

「アクセント・ディケイ」

エンベロープの形。アクセントはp 1・p 4の値でそれらしく
ディケイはp 2・p 5（もしくはp 3・p 6）の値で。

「ポルタメント」

Mode 2の音のメニューに出来た。オートピッチツールの設定項目でも似た様な音の弄り方は出来る。

「ベロシティ」

子音の強さを設定する項目は無い。ただ、音符の音量%と、hやFフラグで操作することが可能。

「ダイナミクス」

ダイナミクスそのものは無い。エンベロープと、ノートの音量%を連動して操作する。

「プレシネス」

ノートのプロパティ BRE欄か、プロジェクトのプロパティで生成時オプション欄で、Bフラグでどうぞ。

「ブライトネス」

母音自体の音量のはずなのでエンベロープで母音部を上げ下げすればそれらしくなるかも。

「クリアネス」

クリアネスそのものは無い。F l a g sに入れるh Hフラグで、似た様な操作はできる。

「オープニング」「レゾナンス」

そのものは無い。F l a g sに入れるb cフラグで、多少似たような音の操作は出来る...かも。

「ジェンダーファクター」

擬似ジェンダーファクターであれば、ノートのプロパティからF l a g s欄で、gフラグでどうぞ。音の変わり方は結構違う。

「ポルタメントポジション」

Mode 2にポルタメント設定が出来たのでそれで。または、オートピッチツールの設定項目で、似た様な操作が出来る。

「ピッチベンド、ピッチベンドセンシビティ」

ピッチベンド ピッチツールで弄れる範囲。

ピッチベンドセンシビティ U T A Uには全体向けのもので無いので、音節ごとに個別で指定をかける。

U T A UのVer.UPに合わせて、部分的に改修しました。

ファイルインポート

VSQファイルを読み込む

MIDIと同じように、VOCALOIDやMikumi kuVoiceなどのVSQファイルを流用できます。「ファイル」「インポート」「VSQ形式ファイル」でインポートしてください。VOCALOIDで使える歌詞の中には、そのままではU T A Uで使えない文字（ローマ字など）もあります。また、パラメータ仕様が違いますので、適宜修正してください。

VOCALOID 1 データを読み込む

初代VOCALOID（KAITO、MEIKOなど）のMIDIファイルはそのままでは読めませんが、拡張子を「.vsq」に変更してからインポートすると読み込めます。

また、[Cadencii](#)を利用すると、ボカロとほぼ同じようなUIで 사용할 ことも出来ます。

コラム

ボカロP向けU T A U連続音のススメ

[ボカロP向けU T A U連続音のススメ \(しめさば様\)](#)

おすすめ動画

【U T A U】ボーカロイド持ってないので(ry【新機能解説】